

2026年9月24日
記者発表資料
学校教育部保健給食課 課長 林
電話 042-724-2177
下水道部下水道管理課 課長 林田
電話 042-724-4328

南エリア中学校給食センター地下式調整池の機能不足による冠水の発生報告 並びに今後の対応について

2025年9月11日および2026年8月13日の集中豪雨において、南成瀬7丁目15番付近で道路や住宅等の冠水が発生しました。原因調査を行った結果、南エリア中学校給食センターの地下式調整池の排水機能不足が原因であることが判明いたしました。

被害を受けられた住民の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、賠償を実施いたします。あわせて、今後被害を発生させないための段階的な排水管改良工事および当面の応急対策を迅速に進めてまいります。

1 冠水被害の概要

・2025年9月11日（14時頃）

集中豪雨により、同箇所において道路や住宅が冠水

道路冠水：延長約40m、最大深さ30cm

被害家屋：床上浸水3件（集合住宅1階店舗）

・2026年8月13日（16時頃）

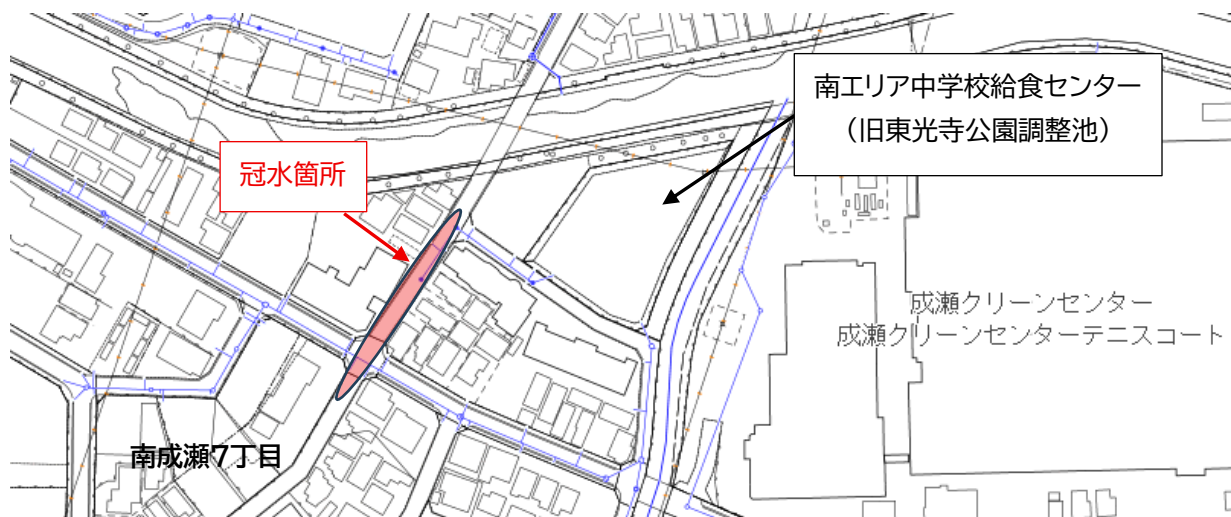
集中豪雨により、同箇所において道路や住宅等が冠水

道路冠水：延長約50m、最大深さ70cm

被害家屋：床上浸水3件（集合住宅1階店舗）、床下浸水5件（個人住宅）

冠水車：1台

<冠水箇所>



2 冠水の原因

南エリア中学校給食センターの建設に伴い、調整池を建物と一体型の地下式へ改造しました。その際建物を支えるため地下内部を隔壁で区切りましたが、各部屋をつなぐための流出孔が小さく、集中豪雨の際に調整池からの雨水排出の妨げとなった結果、道路内の雨水管が満水になり、冠水したと判明しました。

3 今後の対応

(1) 被害を受けられた方への賠償

2025年9月11日及び2026年8月13日の集中豪雨により被害を受けられた住民の皆様に対し、賠償を実施します（※9月9日に住民の皆様への説明会を開催済み）。

(2) 再発防止策

南エリア中学校給食センターの地下式調整池の改良工事については、現在検討中です。そのため、早期の対策として下水道管渠の改良により、以下の2段階を実施します。

	内容	時期
第1段階	最速で入手可能な中口径管（直径約60cm想定）で隣接水路に雨水を排水する	2026年10月中
	効果：調整池への雨水を分散することができる	
第2段階	大口径管（直径約1.65m想定）で隣接水路に雨水を排水する	2026年度中
	効果：調整池に流入する最大雨水量が排水できる	

(3) 当面の安全確保措置

対策完了までの当面の間、土嚢の設置や緊急駐車場の提供などの応急対策を実施いたします。

4 これまでの経緯

- ・2024年1月15日
南エリア中学校給食センター着工（旧東光寺公園調整池）
- ・2025年9月11日（14時頃）
集中豪雨により、1回目の冠水被害発生
- ・2025年10月1日
南エリア中学校給食センター開所
- ・2025年12月
再発防止策として、冠水した場所付近の雨水管の能力を補うため、バイパス管（直径約40cm）を設置
- ・2026年8月13日（16時頃）
集中豪雨により、2回目の冠水被害発生
- ・2026年9月2日
南エリア中学校給食センター地下式調整池機能検証の結果、機能不足が判明
- ・2026年9月9日
被害を受けられた住民の皆様への説明会を開催（原因報告及び賠償方針の説明）